

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

(熊本県第4区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区

大企業・富裕層課税、ミサイルやめて30兆円の財源

もとむらくみ子が自民党政治を変える!

Life 物価対策 安心と希望届ける政治を

安売法制容認、憲法改正、原発再稼働、スパイ防止法——自民党政治に多くの政党が飲みこまれ、なんだかコワイ雲行きに。

誰もが安心して生活でき、尊重され、戦争はしない——憲法に書いてあるとおりの政治=「憲法を真ん中に」をつらぬくのが日本共産党です。

「裏金問題」を「しんぶん赤旗」でスクープ、企業団体献金も政党助成金も受けとらない、自民党政治を変える力があるのが日本共産党です。

平和 憲法9条生かした平和外交

年間1,500回超の対話で平和な地域を実現しているASEAN(東南アジア諸国連合)のように「軍事には軍事」ではなく、外交で平和を。

- 健康駐屯地への長射程ミサイル配備・弾薬庫新設ストップ
- 米・トランプ政権の無法な「力の支配」に抗議できる日本に
- 安売法制廃止・集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回

唯一の女性候補
保育士42年
教え子を戦場に送らない

熊本4区で唯一の女性候補のもとむらくみ子。保育士として42年、腫をキラキラ輝かせて元気に走り回る子どもたちと接する毎日。熊本に敵基地攻撃ミサイルを配備するなど、戦争する国づくりがすすまられています。子どもたちを戦場に送りだすわけにはいきません。

- 中小企業除く法人税を28%に戻す
- 大企業優遇税制の廃止・縮小
- 富裕税、為替取引税など新しい税
- 軍事費、原発補助金削減 など

プロフィール

◇五木村生まれ、尚綱短期大学卒。

◇保育士として、社会福祉法人(保育園)勤務。日本共産党南部地区委員。川辺川現地調査実行委員。

◇人吉市鬼木町在住。

昨年亡くなった夫の本村令斗人吉市議(当時)の遺志を引き継ぎ、川辺川ダムストップの声を上げ続ける。



YouTube



X(旧 Twitter)



もとむらくみ子
日本共産党



日本の未来は
地域の再建から

日本維新の会は、政策実現政党として、国民の皆様との約束を必ず果たして行きます。大切なのは踏み込む勇気とスピードです!

比例代表は



日本再起への12本の矢

自民党との連立合意の主な内容

01 経済財政関連施策

- ガソリン暫定税率廃止法案の成立 → 連立により実現
- 電気ガス料金補助などの物価対策 → 連立により実現
- 2年間の飲食料品消費税ゼロ

02 社会保障政策

- 令和7年締結の医療制度改革「三党合意書」の実現
- 現役世代の保険料負担引き下げを徹底して目指します
- 社会保障改革項目の制度設計
- 病院及び介護施設の経営好転施策の実行

03 皇室・憲法改正・家族制度等

- 安定した皇位継承に向けた養子縁組の導入を目指す
- 憲法9条改正に向けた条文起草協議会の設置
- 旧姓使用を法制化
- 「日本国国章損壊罪」の制定

04 外交安全保障

- 戦略三文書の改定前倒し
- 和平調停に係る部署の創設
- 自衛隊の組織改革による運用効率化
- 「防衛装備移転三原則の運用指針」の五類型の撤廃
- 自衛隊の「階級」、「服制」及び「職種」等の国際標準化

05 インテリジェンス政策

- インテリジェンスに関する国家機能の強化
- 国家情報局、情報要員創成機関の創設

06 エネルギー政策

- 原子力発電所の再稼働
- 次世代型エネルギーの開発
- 国産海洋資源開発を加速化

07 食料安全保障・国土政策

- 食料の安定供給確保のため、植物工場や陸上養殖等への大型投資
- 環境破壊・災害に配慮した大規模太陽光発電所(メガソーラー)の規制

08 経済安全保障政策

- 半導体を始めとする最先端技術の推進、人材の育成
- 南西諸島における海底ケーブルの強靱性強化策推進

矢上雅義
PROFILE

1960年8月8日生まれ 65歳 上智大学経済学部経営学科卒業
●衆議院議員 3期 衆議院国土交通委員会 筆頭理事、衆議院農林水産委員会 筆頭理事
●相良村・村長 2期 ●元相良村土地改良区 理事長 ●元熊本県猟友会人吉支部 支部長

09 人口政策及び外国人政策

- 子育て政策を含む抜本的な人口減少対策の実行
- 外国人の移入管理対策
- 外国人及び外国資本による土地取得の規制強化

10 教育政策

- 令和8年4月からの私立高校無償化に向けた制度設計の確定 → 連立により実現(4月より実現予定)
- 小学校給食無償化に向けた制度設計の確定 → 連立により実現(4月より実現予定)
- 保育料負担軽減をはじめとした支援施策の拡充
- 科学技術創造立国復活に向けた研究費への投資拡充

11 統治機構改革

- 『副首都』実現に向けた協議を加速

12 政治改革

- 企業団体献金の禁止
- 衆議院議員定数1割の削減を目標に議員立法案の提出と成立を目指す
- 選挙制度改革



やがみ雅義
まさよし

I am
JAPAN

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

の柱 ~経済・産業・移民~

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く

の柱 ~食と健康・一次産業・エネルギー~

- 4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が**生命線****
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で**健康国家****
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

の柱 ~教育・人づくり・国家観~

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授けたいと思える環境をつくります。
- 8 **受験戦争**からの解放
偏重価値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさや平和を守ります。

比例は **参政党** とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから!



植田たかしプロフィール 熊本県八代市生まれ。41歳。熊本大学大学院修了後、大手ゼネコングループで設計技術者として勤務し、発電所やダム建設など国内外の大型プロジェクトに参画。熊本地震を機にUターンし、熊本県職員として復興に尽力。現在は独立し、地方から日本を盛り上げるコンサルタントとして奮闘中!



植田たかし
うえだ
参政党公認

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報 (熊本県第4区)

熊本県選挙管理委員会

小選挙区



地域の繁栄なくして 国の繁栄なし!

安全・安心な国づくりを目指して!

災害から命と暮らしを守る 防災・減災、国土強靱化の加速化

激甚化・頻発化する自然災害から国民の命と暮らしを守るため、道路・河川・港湾・鉄道・空港・下水道などの交通・物流・生活インフラの着実・迅速な強靱化に取り組みます。

経済成長と活力ある地方創り

中小企業は日本の雇用の約7割を担い、地方経済の要です。地域の雇用や産業の支援に注力し、地方経済の活性化を図るとともに、地域の特色ある観光資源を磨き上げるなど新たな地方創生を推進してまいります。

農林水産業の持続的発展と成長産業化

安定した国づくりには基幹産業である農林水産業の安定的発展が欠かせません。農林水産業従事者の所得向上と担い手育成に取り組み、持続的発展と成長産業化を推進してまいります。

持続可能な社会保障制度の構築と 国家の基本である教育制度の充実

持続可能な社会づくりのため、全世代が安心できる医療・介護・福祉・年金など社会保障制度の構築、国家の基本である教育制度の充実を推進してまいります。

豊かな県央・県南・天草地域のまちづくり

比例代表は 自民党へ 豊かな暮らしの実現と個性をいかした地域づくりを

プロフィール……………
自由民主党熊本県第四選挙区支部長
衆議院議員 連続9期当選

国土交通大臣

昭和59年3月 早稲田大学 卒業
昭和59年4月 参議院議員 田代由紀男 秘書(8年間)
平成4年8月 衆議院議員 園田博之 秘書(8年間)
平成12年6月 衆議院議員 初当選
平成17年11月 農林水産大臣政務官就任
平成20年8月 国土交通副大臣就任(福田改造内閣)
平成20年9月 国土交通副大臣再任(麻生内閣)
平成24年12月 衆議院 国土交通委員会 委員長就任
平成30年10月 自民党政務調査会 会長代理就任
令和2年10月 衆議院災害対策特別委員会 委員長就任
令和3年10月 総務大臣就任(岸田内閣)
令和3年11月 総務大臣再任(第2次岸田内閣)
令和4年9月 自民党ITS推進・道路調査会 会長就任
令和5年9月 自民党組織運動本部長就任
令和7年10月 国土交通大臣就任(高市内閣)



金子やすし

自民党 公認

新しい政治のカタチで、「もっと」手取りを増やす!

暮らしの安心と挑戦が増える熊本をつくります。何十年も変わらなかったことも、国民民主党で変わります!



熊本4区から、新しい政治を始めます。

国民民主党
Democratic Party for the People

私が政治に挑戦する理由

私は熊本県八代市で生まれました。大学では電気工学を学び、ものづくりの現場、そしてシリコンバレーのベンチャーキャピタルで、20年以上にわたり「現場」と「投資」の最前線を経験してきました。なぜ、政治の世界に挑戦するのか。それは、今の日本の政治が、あまりにも時代遅れだと感じているからです。現場を見ず、数字で検証せず、対話も不足した政治では、暮らしは良くなりません。私は、熊本から政治を「最新版」にアップデートします。

最優先政策 手取りを増やす

「一生懸命働いているのに、生活が楽にならない」その原因は、税金や社会保険料、電気代などの固定費の増加です。上田いたるは、手取りを増やす政治を実行します。

- 基礎控除の引き上げによる減税
- 実質賃金が上がるまで消費税を5%に減税
- 再エネ賦課金の停止で電気代を引き下げ
- 現役世代の社会保険料負担を軽減

「頑張った分が、きちんと報われる社会」を熊本から実現します。

プロフィール

●熊本県 八代 生まれ。工学修士(電気工学)、米国 Executive MBA 修了。
●ものづくりの現場、投資の現場、起業家支援の現場で20年以上取り組んできました。
●村田製作所、シリコンバレーのベンチャーキャピタルなどVC業界を経験し、起業家支援を実践中。
●熊本の声を、国の制度に変える政治を進めます。

熊本の経済・農業を強くする

熊本4区は、農業・海・山・街が共存する地域です。この地域の稼ぐ力を高めなければ、未来はありません。農業は、国の命綱である「食料安全保障」です。農家が安心して続けられる仕組みをつくります。

- 食料安全保障基礎支払いを導入
- テクノロジー活用による省力化・高付加価値化

中小企業・事業者が賃上げできる環境を整え、エネルギー・物流コストの引き下げを進めます。



政治のやり方を変える4つの約束

上田いたるは、政治の進め方そのものを変えます。

- 現場主義
机の上ではなく、熊本の現場の声を政策に反映します。
- 小さく試し、育てる政治
まず実行し、改善し、効果を確認してから広げます。
- 数字で説明する政治
成果を見える形で示し、情報を公開します。
- 対話を続ける政治
オンラインでも対面も活用し、参加できる政治を実現します。

教育・福祉は未来への投資

最も大切なのは「人」です。

- 子どもたちの探究型学びを支援
 - 子育て・教育の経済的負担を軽減
 - 就職氷河期世代を含む学び直しの支援
 - 医療・介護・福祉現場の処遇改善
- 暮らしの安心があってこそ、人は挑戦できます。

政治は変えられます。「古い政治」のままでいいはありません。手取りを増やす。暮らしの安心を守る。誰もが挑戦できる熊本をつくる。



上田いたる

国民民主党 公認

届けよう、声を。

あなたの一票が、未来を創る力になる。

第51回 衆議院議員総選挙

第27回 最高裁判所裁判官国民審査



投票日

2月8日(日)

投票時間

午前7時

午後8時

※投票所により異なります。

投票日に予定がある方は
期日前投票を!

1月28日(水)~2月7日(土)

午前8時30分~午後8時

※投票所により期間や時間が異なりますので、詳しくは、お住いの市区町村の選挙管理委員会にご確認ください。



熊本県選挙管理委員会 熊本県明るい選挙推進協議会

選挙のめいすいくん